

山梨県の専門学校にて特別授業開催



株式会社千住工房
東京都足立区南花畑 3-35-1
グリーンパーク花畑 VI-507
電話 (03) 3859-2720

お問い合わせは
info@senjukobo.co.jp
www.senjukobo.co.jp
www.facebook.com/senjukobo.co.jp
@senjukobo

グラフィック系専攻の生徒が多いわけではなかったが、皆課題に集中して取り組んでいた。



9月1日～2日、山梨県甲斐市にある専門学校「サンテクノカレッジ」の特別授業の講師として行って来ました。

講師:杉本あゆみ 助手:杉本真一
アニメ・ゲーム業界の片隅で「背景美術」を生業としている当社ですが、「絵が描けなくてもアイデアが仕事になる」を大きなテーマに講義を行いました。

サンテクノカレッジはアニメやゲームの会社への就職を目指す生徒が多く在籍するわけではなく、この講義に参加する生徒の多くも「アニメやゲーム、漫画は身近な存在で興味はあるから・・・」といった動機のようにでした。

1コマ90分を4コマ、それを2日間という結構な長丁場、1日目はまず当社の紹介から始まりました。制作に関わったメジャーなタイトルの動画を流すと、さすがにみんな興味を持ったようですが、アニメ業界にどんな仕事があるのか、という説明にはあまり食いつきが良くない?感じでした。

次は、くじ引きによって、いつもは交流のない学科や学年を越えてグループを作り、協力してアイデアを出し合うワークショップです。ある架空のキャラクターの性格や能力のアイデアをポストイットに書いてどんどん出していきます。そして、出し合ったアイデアを矛盾がないように班で一つにキャラクターとしてまとめていきます。事前に学校の先生から聞いた話では、他人と話すことが苦手な生徒も多いとのことでしたが、徐々に盛り上がりを見せていました。



△ストーリーのアイデアを出し合う生徒たち。

3コマ目からは、背景の描き方の基本の一つである立方体と円柱の影のつけかたと「一点透視」の授業。ついやりがちな、間違っただ影のつけ方をする生徒も多かったようですが、絵とは無縁の学科が多い割には頑張っていたように感じます。部屋にベッドやドアをパースの狂いなく描く授業でも、陥りがちな「逆パース」に苦しむ生徒が多かったです。生徒が描いたこれらの絵は、添削して返却する予定です。

2日目はグループによるワークショップの続きです。
まずはグループでまとめたキャラクターの性格や能力を模造紙に書いて発表。次に各人がそのキャラクターの設定を生かした起承転結の短いストーリーを考えます。そのストーリーを他人に説明できるように、コピー用紙に書き出すところまでが今回のワークショップです。

我々の業界に特に興味がある生徒もいて、授業の後もポートフォリオを見て欲しい、個人的に指導して欲しいと、延長戦で盛り上がりました。

頻繁にサンテクノカレッジに赴くことはできませんが、我々の強みでもある「ネットを通じて遠くの人とでも仕事をする」体制を生かして、Skypeによる少人数の授業も提案できました。学校側も興味を示しているの、当社の未来の事業目標でもある教育の分野の足がかりになるかもしれません。

授業の時間も長く、また興味のある生徒ばかりではないという状況と、こちらの準備不足もあいまってなかなか疲れましたが、得るものも多い2日間でした。



△特に興味がある生徒は残って質問攻め。



富士山を望む、自然豊かな山梨県甲斐市に 1991年開校したサンテクノカレッジ。専門学校として日本初のインターネット接続するなど、産学一体で人材の育成を図ると同時に、最新技術の研究にも力を注ぐことにより、その成果を生かし、社会に貢献することを基本理念としている。

同校パンフレット△

Liquor and Snack

～ガパオライス風(2人前)～ 文と絵・小林 雅代

- 材料**
- 豚or合挽き肉 約300g
 - 人参 1/2本(1cm角位に)
 - ピーマン 2個(1cm角位に)
 - 長ネギ(白髪ネギ)
 - 生姜、にんにく(みじん切り)1片
 - 卵(目玉焼き)2個
 - レタス 適量
 - ご飯

- 調味料**
- 砂糖 小3
 - 味噌 大1
 - 醤油 大2
 - ゴマ油 少々
 - 塩、胡椒 少々
 - 豆板醤 小2



- 1.生姜、にんにく、ひき肉を炒めて火通ったら、ピーマン、人参を加えて炒める。
- 2.調味料で味付け。
- 3.ご飯の上にちぎったレタス、炒めた具、白髪ネギ、目玉焼き、を盛り付ける。

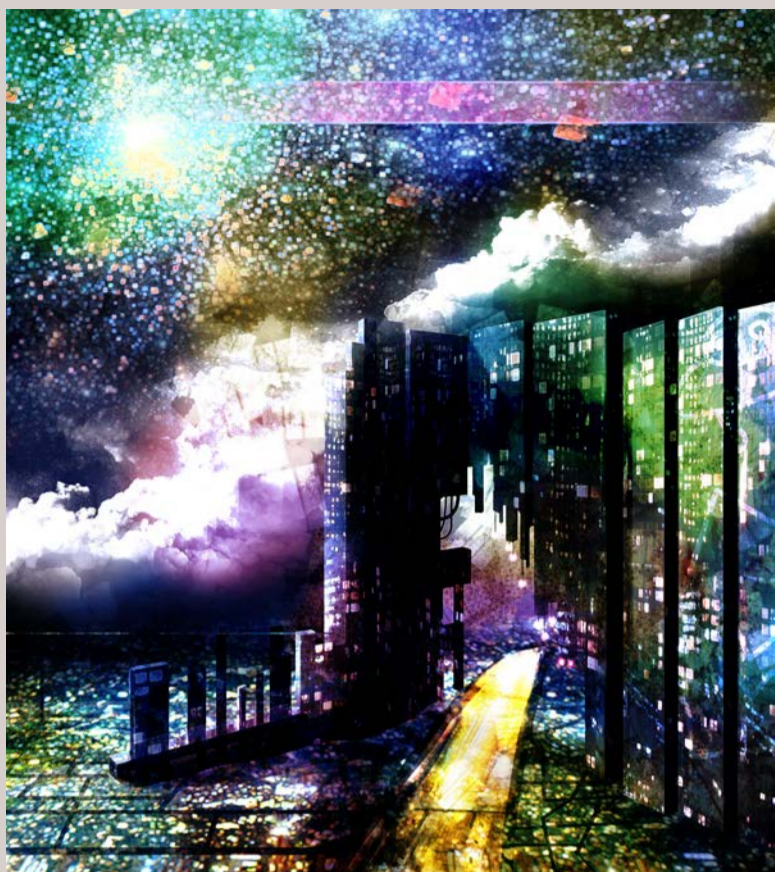
ガパオライスが本当はどんなのかもよく知らなかったりして...
見た目そんな感じでしょってだけです。
味付けは、どっちかっていうと和風かも。
とにかく、ビールには合いますよ。

SENJU KOBO GALLERY

▶『ギラギラの街』
絵・杉本 明聡

▼『ハンバーガー』 絵・藤野 健

模写です。トマトの質感だけ上手くいったような気がします。次はもっと美味しく描きたいですね



今回は実験的に絵を作りました。当初に思い描いていたものとは相当違う物になりましたが、どこかで使えるような技法を見つけました。また今度も実験していこうと思います。



にわか映画談義 Unexpected Movie Impressions

今月は喜劇の王様、チャップリンです。

チャップリンの作品は数多くありますが、今回は「街の灯」と「サーカス」を見ました。

子どもの頃に見た記憶しかなかったのですが、やっぱり面白い!

面白さのポイントは絶妙なテンポですね。この時代だから、コマ数が少ない分小刻みな動きがユーモラスさを増しています。

そして、わかりやすい!

声も全く出ずたいした説明もありませんが、話の大筋はすぐわかります。

最近の映画を見ると、関係性がよくわからないまま、前半は寝てしまう私のような人間にはとてもありがたいですね。

また、チャップリン作品のもうひとつの見どころは、喜劇と背中合わせに備わる哀愁ですね。

「街の灯」では、盲目のヒロインのためにお金を工面しながらも、泥棒と間違われ、牢獄に入れられてしまいます。手術して目が見えるようになったヒロインと再会するも始めは気づかれず乞食と間違われます。

「サーカス」では、恋していたバレリーナを虐待する団長に歯向かってサーカス団を追われます。

そんな中で彼女の将来のために、恋敵である綱渡り師との縁を取り持ち、自分は放浪の身に戻ります。

うまくやればいい人生を送れそうなのですが、人の良さでいつも報われずに終わってしまう。

だけど、いばってる人間や権力者にはめっぽう強い!

そんな彼の不器用でひたむきな人間像が、見る人に共感を与えるんだと思いました。

しかし、チャップリンの映画はまだまだたくさん。これを全部見ないと語れませんね。また、眠れない日が続きそうだなー。。。



Charlie Chaplin

文とイラスト・渡辺紳

床の上のゴル

渡辺やりこ



第13回

岩佐又兵衛

— 表現鮮やかな浮世絵師 —

こんにちは。阿部遥です。今月も素敵な浮世絵師をご紹介します。

岩佐又兵衛について

岩佐又兵衛は江戸時代初期の浮世絵師で浮世絵での美人画や水墨画も描いていました。後の息子の岩佐勝重も浮世絵師の道を歩みます。

岩佐又兵衛の魅力

岩佐又兵衛はなんといっても人物表現にもっとも特色が現れ、たくましい肉体を持ち、バランスを失するほど極端な動きを強調します。相貌は豊かな頬と長い頸を持ち「豊頬長頤(ほうぎょうちようい)」と形容されます。

これは中世の大和絵(日本絵画の様式概念の1つ)で高貴な身分の人物を表す表現であります。が、又兵衛はこれを誇張し、自分独自のスタイルとしています。古典的な題材が多く、劇的なタッチとエネルギー溢れる表現が特色のその作品は、しばしば源流といわれる程です。つまり、まとめる

文と絵・阿部遥

